

IFSW より世界ソーシャルワークデー (WSWD)に関する会員組織へのお知らせ

国際ソーシャルワーカー連盟より下記のメッセージが届きました。ソーシャルワークが何かを本当に市民に知ってもらうためにも、これはわが国でも真剣に検討してよい課題かもしれません。

ソーシャルワーカーの皆様

4月15日火曜日を、2008年は世界ソーシャルワークデー (WSWD)と決めました。ご存知のように、IFSW 総会では、北半球の春の間に、その日の祝典を執り行うことで決定しました。それは多くの会員が休日となる、キリスト教の復活祭と離れた春に移す必要があったためです。我々は今でもその日が国連に承認されるよう作業しております。そこで、2009年には他の日が選ばれることもありえます。

我々はあなたがたのできる限り多くの方に、同じ日に、世界ソーシャルワークデーを祝福していただけるように望みますが、会員団体の国の事情からもっと相応しい他の日を選択することがあるのも分かっております。

全米ソーシャルワーカー協会の協力を得て特別ポスターを作りました。それは PDF で添付しておりますのでご覧頂けます。ポスターは、IFSW の公用語である英語・フランス語・スペイン語で書かれています。

WSWD のテーマは、我々の 50 周年記念のスローガン「多様性のある世界の構築」と同じです。

この広範囲な枠組みの中で、皆様方の国で優先順位が高い課題に相応しく、また国内問題と連携させるテーマにすることをお勧めします。ソーシャルワーカーだけではなく、より多くの人々に語りかけるようなテーマの方がいいと思いますが、もちろんソーシャルワークに関する事に限られます。

ソーシャルワークデーの活動には様々な形があります。ソーシャルワーカー向けに(会議や研究会など)伝えることもあるし、また外部に向けたもの(広報活動・議会/政府への陳情)があります。

(社会的機関、教育部門(特にソーシャルワークの学校)、利用者のグループ、その他の機関などとの)連携を模索することも役立つことでしょう。

主な考え方としては、ソーシャルワークから前向きなメッセージを發し、我々が社会に役立っていることを人々に分かって貰い、ソーシャルワーカーには専門職としての認識とプライドを持ってもらうことにあります。

IFSW Web Site.の中に入れていくために、皆様の国で世界ソーシャルワーカーデーをどのような形でお祝いする計画があるか/若しくは祝ってきたのかをお知らせ下されば幸甚です。皆様の団体ウェブサイト、若しくは可能であればその他の関連するウェブサイトへのリンクをお知らせ下さい。

上記以外にもいくつかの他のアイデアとして次のことがあります。

他所から世界ソーシャルワークデーに関する祝辞を集めること。これには中央と地方の政府や組織などがあります。

WSWD のテーマを選ぶ際には、ファクトシートなど注目して貰えるトピックに関する情報を提供し、また

どのようにソーシャルワーカーが問題に取り組み、その対処についての推薦すべきことがあれば情報提供することを忘れないようにして下さい。

もうひとつのアイデアは、活躍したソーシャルワーカーを表彰することです。ソーシャルワークの努力に支援的だったソーシャルワーク外の人々を表彰することを検討してはどうでしょうか。

プレスリリースを活用し、それを広く配信して下さい。プレスリリースは国内と地域の問題に焦点を当てても結構です。プレスリリースが添付されているので、しかるべく活用して下さい。

この世界ソーシャルワーカーデーの手配につきよろしくお願いたします。

トム

トム・ヨハネセン

国際ソーシャルワーカー連盟事務局長

Postfach 6875

Schwarztorstrasse 22

CH-3001 Berne

SWITZERLAND

Tel (41) 31 382 6015

Fax (41) 31 382 1125

E-mail: global@ifsw.org

Web: <http://www.ifsw.org>

世界ソーシャルワークデー (WSWD)2008 に関するプレスリリース

世界中のソーシャルワーカーは、第二回世界ソーシャルワーカーデー2008年4月15日を祝うために集っている。この年一回のイベントは、ソーシャルワークの社会への貢献を注目してもらい、社会状況にかかわる問題を、コミュニティごとにどのように満たすことができるのかを、全てのパートナーたちとの継続的な対話していく一部となるように開催される。

世界ソーシャルワークデーの総合的なテーマは、「ソーシャルワーク - 多様な世界の構築」であり、そして国際ソーシャルワーカー連盟(世界中の、84ヶ国のソーシャルワーカーの世界組織)に企画された。

ソーシャルワークは、経済的・社会的変化への対応、そして傷つきやすい人々とコミュニティへの支援に対して重要な貢献をしてきたし、またし続けている。ソーシャルワークは個人・グループ・コミュニティの福祉を増進し、変化のときに社会的な結束と支援を促し、サービス利用者・コミュニティ・その他の専門職とパートナーシップで協働し、地域の傷つきやすい人々を保護する。

ソーシャルワーカーは、不利益をこうむっている個人・家族・地域が、彼らの生活における問題に取り組み、肯定的な影響が生じるように支援する。ソーシャルワーカーは、予防的な作業と社会的な問題への対応双方を通して、社会的結束の促進に不可欠な貢献をする。ソーシャルワークはそれゆえに我々のコミュニティの現在と未来の福祉への投資である。

国際ソーシャルワーカー連盟(IFSW)は、1928年に創設されて以来、世界の専門職・ソーシャルワーカーの代表組織であった。今日、IFSWは、84ヶ国の総会員50万人以上のソーシャルワーカーを代表している。国連経済社会理事会とユニセフで特別なコンサルテーション的な立場が承認されている。さらに、IFSWは、国際労働機関ILOと世界保健機関WHO 国連高等弁務官事務所と国連高等人権委員会、HIV/AIDSに関する国連の共同プログラムなどと協働している。

(岩崎浩三訳)

